

## 国が進める森林環境譲与税

**問** 国は森林環境税を今後導入するが、森林環境譲与税を本市はどう使うのか。

**答** 森林環境税は、国民一人ひとりが森林を支える仕組みとして整備される新しい税制で、徴収方法は、個人住民税均等割の枠組みを活用し、市町村が個人住民税均等割と併せて賦課徴収する。

交付方法は、国から市町村

及び都道府県に対して森林環境譲与税として交付される。

本年度本市は660万円が交付され「森林経営管理制度支援システム」の構築を進める。システムでは、これまでの森林施業の履歴や、意向確認調査の回答結果などを管理できるように整備する。

【経済部長】

## 小・中学校の改修計画

**問** 小・中学校の学校施設は老朽化が進み、今後深刻な課題となる。安全に施設を使用するための改修計画はどのようか。

**答** 平成31年4月から市内公立学校は、小学校7校、中学校3校の体制となる。

現在、大規模改修工事が必要となる学校は、小学校4校と中学校1校の計5校である。

市の「実施計画」による改修計画は、平成31年度に日吉中学校校舎を小学校として活用するための改修工事と釜戸小学校大規模改修のための設計業務に取り組む。

平成32年度は、稲津小学校と瑞浪中学校の大規模改修の

ための設計業務を予定している。

平成33年度には釜戸小学校の大規模改修工事を予定している。

【教育事務局長】



瑞浪中学校正面玄関写真

## コミュニティ・スクールの設置

**問** 教育委員会には、学校運営協議会設置の努力義務があるがどのようか。

**答** 地方教育行政の組織及び運営に関する法律で、教育委員会は所管する学校に学校運営協議会を置くように努めなければならないとしている。

学校運営協議会を設置した学校を「コミュニティ・スクール」といい、学校運営協議会の主な役割は、校長の作成する学校運営の基本方針を承認する。学校運営について教育委員会または、校長に意見を出すことができる。教職員の任用に関して教育委員会に意見を出すことができるの3つである。

本市の教育振興基本計画である瑞浪教育プランの後期計画には、「コミュニティ・スクールの開設に向けて取り組みことも計画しており、これら5年間で学校運営協議会を設置したコミュニティ・スクールの開設に向けて、取り組んでいく。

【教育委員会事務局次長】



瑞浪小学校

## 原動機付自転車等の

## ご当地ナンバー

**問** 観光PRやシティセールスの観点からご当地ナンバーの取り組みはどのようか。

**答** 東濃地区では、恵那市が平成30年、中津川市が平成31年に導入している。本市では、原動機付自転車の課税台数が減少傾向にあること、1年間の新規登録台数が150台程

度であること、また原動機付自転車等の走行範囲が近郊に限られることなどを総合的に判断して、費用に見合った効果が期待できないことから、原動機付自転車等におけるご当地ナンバーの導入は、現時点では考えていない。

【総務部長】

## 農業用ため池の防災について

**問** ため池の調査の結果と現在の対応状況はどのようなか。

**答** 登記情報や航空写真、照会調査の結果、現在、農業用ため池の数は228池と把握している。

県によって12池のため池の耐震調査が行われ、対策が必要とされたため池は、順次県事業により、来年度以降設計、施工する予定。浸水想定区域図の作成については、新たに

指定された防災重点ため池について、本年度、県の補助を受け市が浸水想定区域図を23池について策定することを予定しており、9月議会において補正予算の計上を行った。

浸水想定区域図は、来年度以降も順次作成予定。遠方監視装置については、県が13池に監視カメラを設置する予定。

【経済部長】

## 橋梁長寿命化修繕計画を策定

**問** 橋梁の点検結果を踏まえ、どのような計画で対策を行うのか。

**答** 今年度内に橋長2mから15m未満を加え、新たな橋梁長寿命化修繕計画を策定する。市道小田・本町線の薬師橋を今年度末までに修繕工事にあわせ耐震補強工事を完了の予定。今後の修繕予定橋梁は市道益見・市原線の小里川に架かる孕(はら)橋で今年度から修繕工事に着手する。市道清水・大久手線の土岐川に架かる中央橋について現在設計を進めており、設計完了後修繕工事に着手。

その後は、土岐町の下沢橋、稲津町のお城橋、釜戸町の上平橋などの修繕を順次進めて行く予定。

【建設部長】



薬師橋